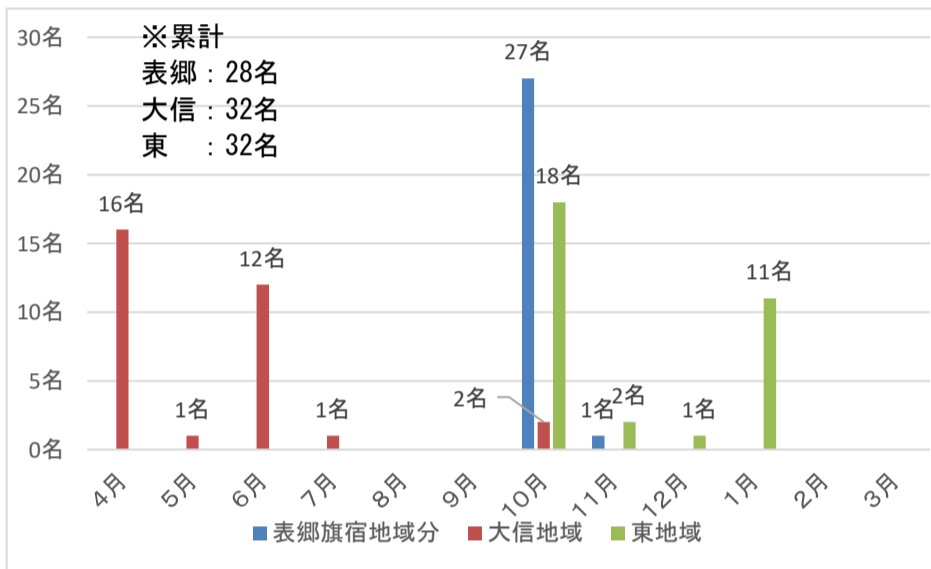


予約型乗合タクシー実証実験結果（令和2年度）

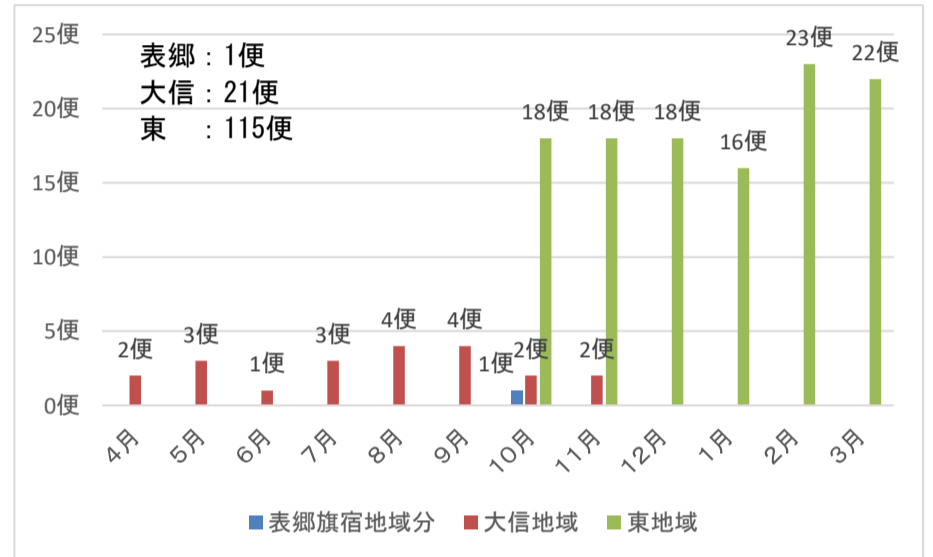
○ 内容

区分	表郷及び旗宿地域	大信地域	東地域
運行日 ※祝日除く。	月曜日 金曜日	火曜日 木曜日	月曜日 金曜日
運行時間	8時, 10時, 11時, 13時台	9時, 11時, 12時, 13時台	9時, 11時, 13時, 14時台
利用者負担額	500円 ※小学生及び障がい者250円。未就学児無料		
実験期間	令和2年10月～令和3年9月	令和2年4月～令和3年3月	令和2年10月～令和3年9月

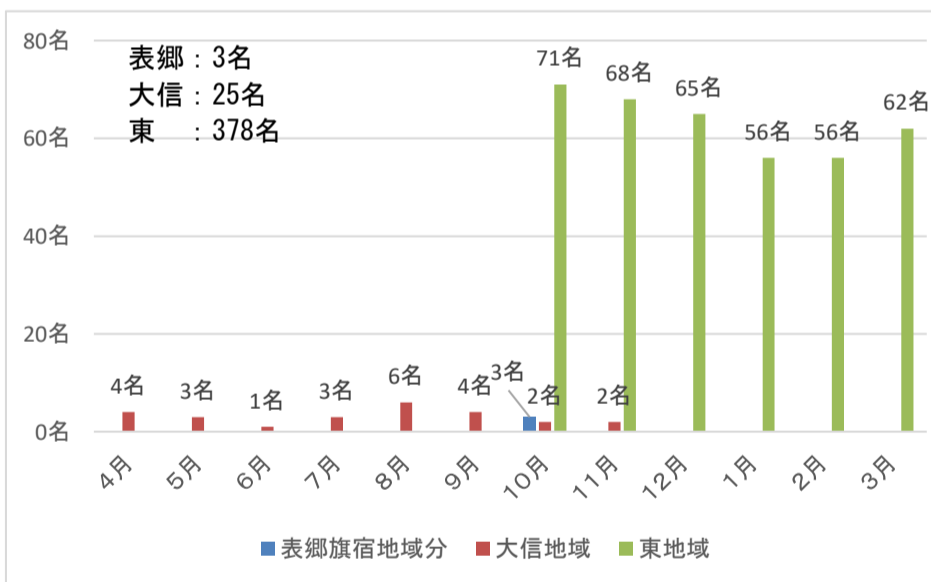
○ 利用登録者数（表1）



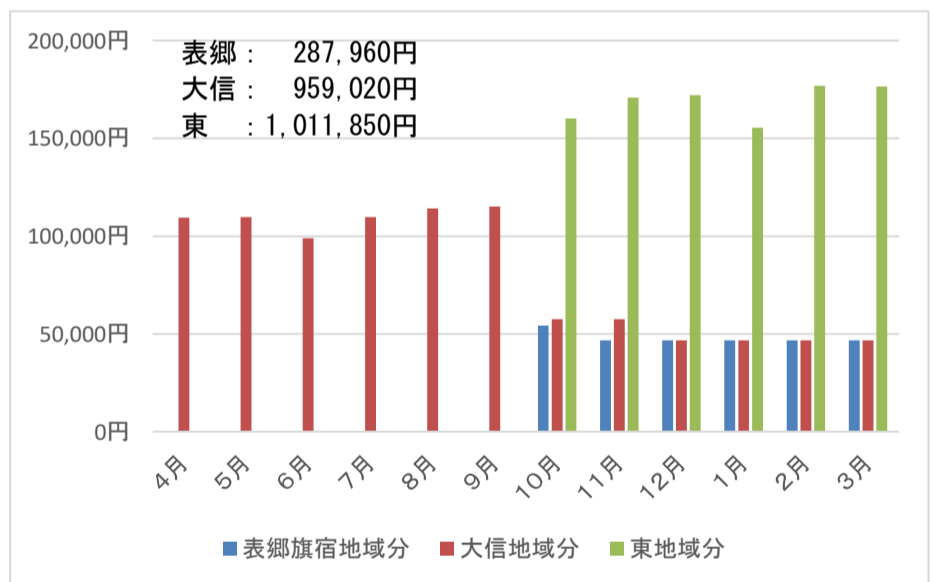
○ 運行便数（表2）



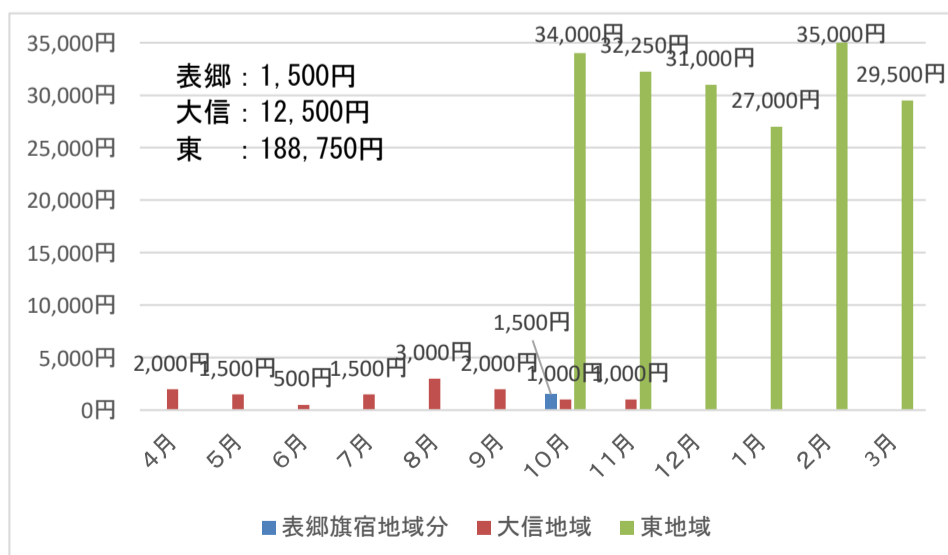
○ 延べ利用者数（表3）



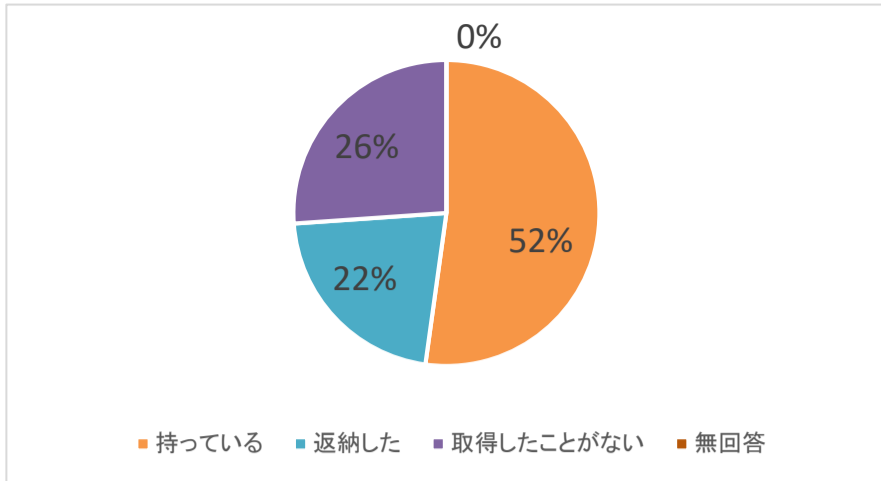
○ 市負担額（表4）



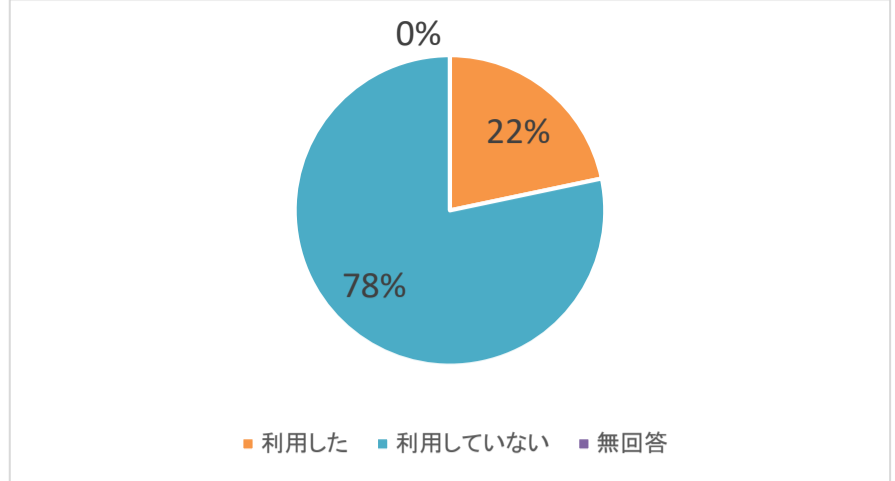
○ 利用者負担額（表5）



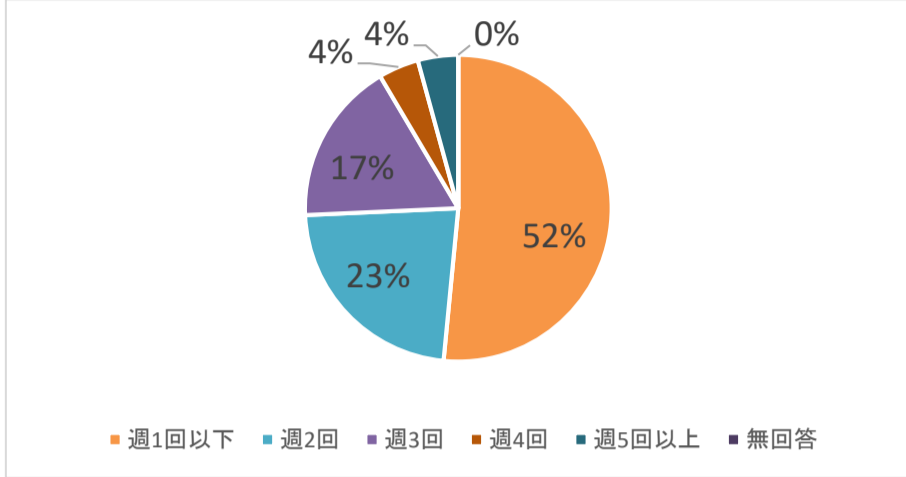
○ 運転免許の所持状況（表6）



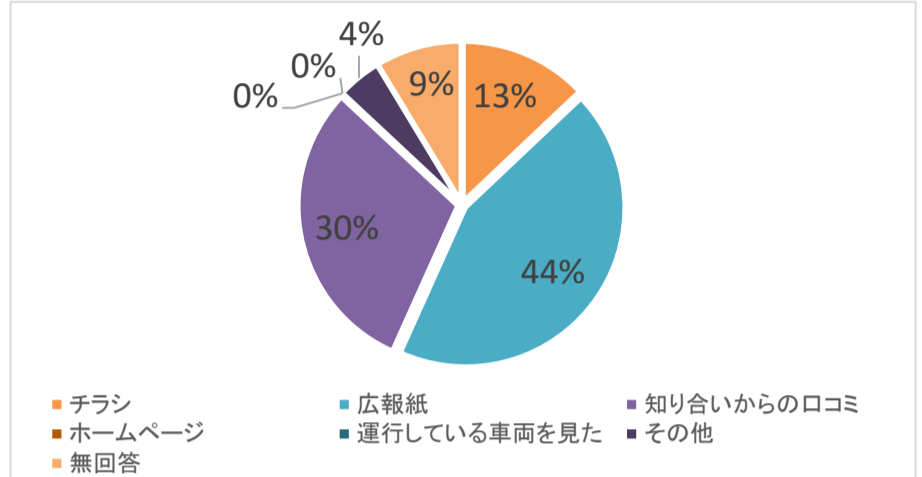
○ 予約型乗合タクシーの利用状況（表7）



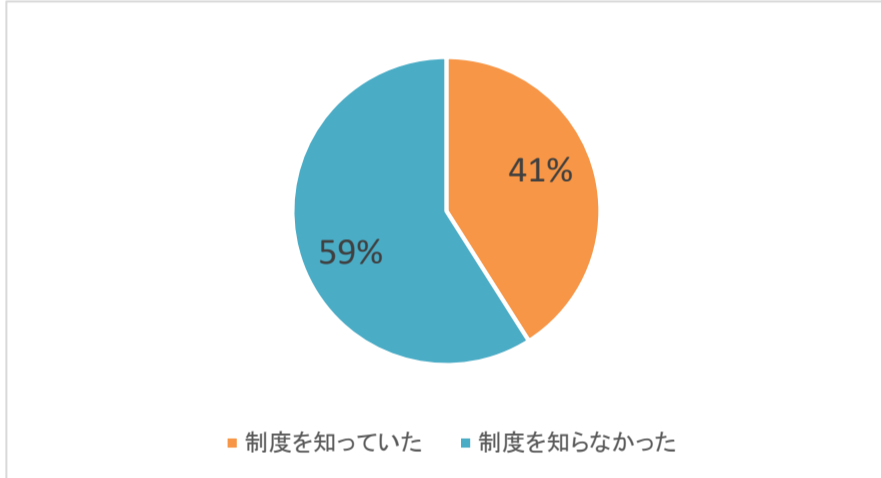
○ 買い物や通院等で外出する頻度をお伺いします（表8）



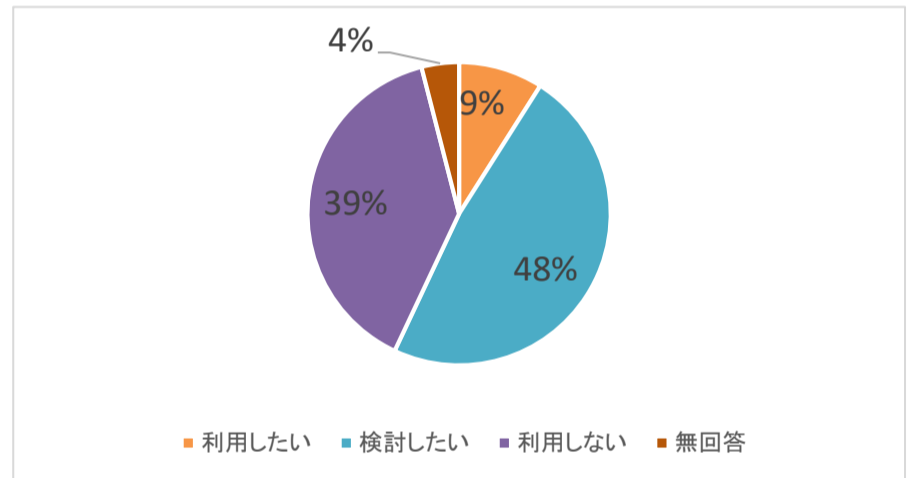
○ 予約型乗合タクシーを何で知りましたか。（表9）



○ 周知確認（表10）



○ 今後の意向調査（表11）



■分析及び今後の取り組み

【大信地域の利用状況】

- ①登録者数32名、運行便数21便、延べ利用者数25名
- ②「医療機関」を主とする3名程度の継続利用。12月以降は、利用はない。
- ③登録者アンケートによると運転免許所有率52%と高く、登録者で予約型乗合タクシーを利用した人は22%である
- ④大信地域の高齢者サロン利用者（56名）に対しアンケートを実施した結果、約6割の方が「知らなかった」と回答
- ⑤同アンケートにより「今後利用したい」が9%、「検討したい」が48%と約57%の方が利用の可能性を示唆

【今後の取り組み内容】

登録者アンケートによると運転免許所有率52%と高く、うち予約型乗合タクシーを利用した人は22%である一方で、高齢者サロンアンケートでは、免許証を所持していない方で、今後利用したい又は利用を検討したいと回答した方が約57%いる。同アンケートで週2回以上外出する人が約45%いることから小規模であるが需要があることが伺える。また、高齢者サロンの参加者の約6割が「予約型乗合タクシーを知らなかった」との回答であるため、通院や買い物などわかりやすい利用例を示すことによる需要喚起及び周知を継続していくことで利用を促していきたい。

【表郷地域の利用状況】

- ①登録者数28名、運行便数1便、延べ利用者数3名
- ②バス助成券の拡大により、乗合タクシーではなく白柵線の利用が急増(R1: 1,285件 ⇒ R2: 2,242件)
- ③巡回バスからの切り替えによる経費の抑制 巡回バス月369千円 ⇒月50千円

【東地域の利用状況】

- ①登録者数32名、運行便数115便、延べ利用者数378名
- ②1便あたりの乗車人数が3.28名が多い
- ③「きつねうち温泉（公共施設）」を主とする8名程度の継続利用
- ④巡回バスからの切り替えによる経費の抑制 巡回バス月243千円⇒月169千円

【今後の取り組み内容】

表郷及び旗宿地域、東地域においては、引き続き運行を継続すると共に、大信地域と同様のアンケートを実施予定。